株式会社 エム・システム技研

取扱説明書

計装用ラック取付形変換器 ***M•RACK*** シリーズ

位相変換器 7EPA

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

●PTとCTからの信号を入力して位相を演算 ●出力信号はコンピュータ入力に適した低リップル直流信号 ●JIS C1111準拠 ●耐電圧AC 2000 V ●密着取付可能

アプリケーション例

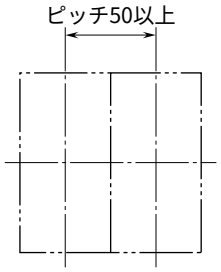
●工場、ビル設備などの工程別位相の管理 ●モータの位相測定

設　置

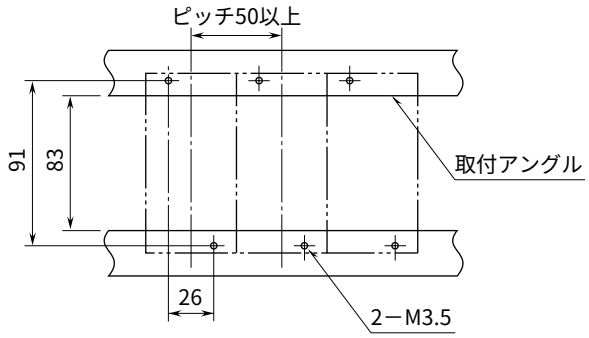
設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が-5 〜 +55℃の場所
●湿度が30 〜 90 %RHで、結露しない場所
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
取付は、ラック取付またはDINレール取付が行えます。
取付は下図の要領で行って下さい。

取付寸法図（単位：mm）

●DINレール取付の場合



●単体または多連取付の場合



接　続

各端子の接続は次ページの要領で行って下さい。

調　整

弊社では入力に対して基準精度内に調整して出荷しております。校正するときは次の要領で行って下さい。
①模擬入力信号を0 %相当値に設定し、ZEROで出力を0 %に合わせます。
②模擬入力信号を100 %相当値に設定し、SPANで出力を100 %に合わせます。
③再び、模擬入力信号を0 %相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。
④ゼロ出力がずれているときは、①〜③の操作を繰返して下さい。

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②供給電源の電圧は正常ですか。
端子番号⑫－⑬間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。
③入力電圧信号は正常ですか。
7EPA－1の場合は⑥－⑦端子間を、7EPA－4の場合は⑤－⑥、⑥－⑦端子間を電圧計で測定して下さい。
定格入力電圧の85〜120 %の範囲内であれば正常です。
④入力電流信号は正常ですか。
入力端子①の電流を測定して下さい。
定格入力電流の10〜120 %の範囲内であれば正常です。
⑤出力信号は正常ですか。
負荷抵抗値が許容負荷抵抗を満足するか確認して下さい。

雷対策

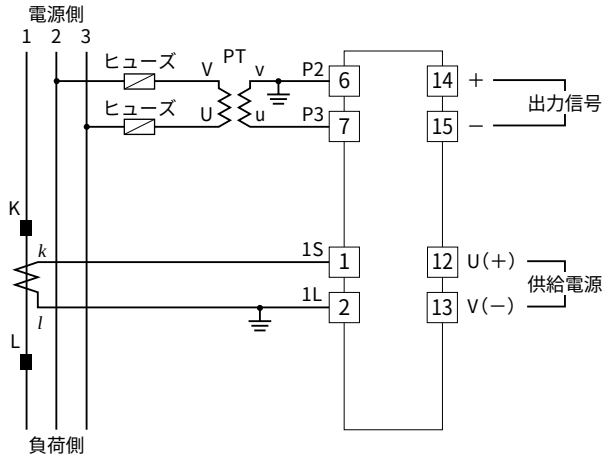
雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

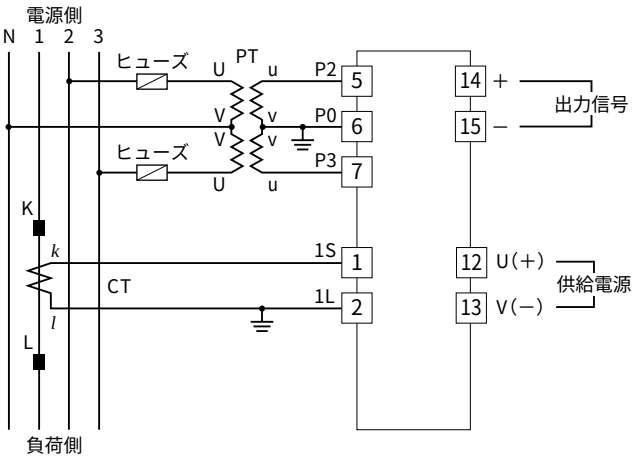
本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

端子接続図

三相3線式



三相4線式



■電源供給の方法

7EPAを動作させるためには電源端子に仕様を満足する供給電源を接続する必要がありますが、電圧入力信号の電圧変動と容量が供給電源仕様を満足する場合には、下表の要領で端子を接続すれば電圧入力信号から電源を供給することができます。

（注）このとき PT の負荷が約 2.5 VA になります。
（7EPA の電源電流のほか、入力信号回路での消費電流を含む）

結線表

7EPA－1	⑫－⑦
	⑬－⑥
4	⑫－⑤
	⑬－⑥